

令和5年度 第1回防災訓練 校長先生のお話

今日は、今年度初めての防災訓練でした。地震や火事はいつ起こるか分かりません。ですから、命を守るために必ずしなければならないのが、防災訓練です。今日の防災訓練のめあては、新しい教室からの避難の仕方を覚えることでした。そして、「おはしも」の合言葉をしっかり覚えることでした。

校長先生は、皆さんの避難の様子を見ていました。先生の指示に従って、真剣に避難することができていました。

「おはしも」の合言葉を一つずつ言えますか。おさない、走らない、しゃべらない、もどらない、ですね。これらの約束を、本番の避難の時にしっかりできるようにするには、実は、毎日の学校生活が大事です。

「授業中に、先生や友達の話静静地に聞くこと」、「廊下は静かに右側を歩くこと」、「全体で集まる時は口を閉じること」。これらはすべて、命を守るための訓練になります。

そして今、校長先生は、「命を守るため」と言いましたが、誰の命を守るためでしょうか。それは、自分だけではなく、周りの人みんなの命を守るためです。避難する時、もし、自分がおしゃべりをしたら、先生の指示を、自分だけでなく、周りの人も聞き漏らしてしまいます。もし、自分が走ってしまったら、自分が転ぶだけでなく、周りの人にぶつかって、周りの人が逃げ遅れてしまいます。

いつ起こるか分からない地震や火事に備えて、「おはしも」の合言葉がいつでも守れるように、毎日の生活の中でも、しっかりできるようにしておきましょう。

